

様式第6（第7条関係）

~~特定施設（有害物質貯蔵指定施設）~~使用廃止届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

【届出者が法人の場合】
名称・本社住所及び代表者
職氏名を記入する。

【届出者が個人の場合】
事業主の住所・氏名を記入する。

該当する部分以外は二重線で消す。

届出者 相模原市中央区中央▲丁目▲番▲号
株式会社〇〇
代表取締役 ▲▲ ▲▲

該当する部分以外は二重線で消す。

~~特定施設（有害物質使用特定施設、有害物質貯蔵指定施設）~~の使用を廃止したので、水質汚濁防止法第10条の規定により、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	株式会社〇〇 相模原工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	中央区相模原 ▲丁目▲番▲号	※受	<ul style="list-style-type: none"> ・廃止した施設の政令別表第1の特定施設の番号を記入する。 ・有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵施設に係る届出の場合は、設置届時に記載した施設名を記入する。
特定施設の種別	65 酸又はアルカリ による表面処理施設	※施	
特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設置場所	別添のとおり	※備	
使用廃止の年月日	〇〇年〇〇月〇〇日		
使用廃止の理由	老朽化のため廃止		事業所の平面図を添付し、 廃止した施設を明示する。

- 備考 1 水質汚濁防止法第5条第3項の規定による場合は、特定施設の種類の欄には記載しないこと。
- 2 ※印の欄には、記載しないこと。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする

廃止の理由を記載する。
(例) 工場閉鎖のため
老朽化のため
更新のため